

# まちなか広場および南口駅前広場を活用した 『にぎわい創出に係る提案募集』事業 ルールブック

## 目的

豊橋市まちなか広場ならびに豊橋駅南口駅前広場（以下、「広場」）の多様な利活用促進及び来街促進

## 業務概要

### （1）業務名称

まちなか広場および南口駅前広場を活用した  
にぎわい創出に係る提案募集・イベント企画開催委託業務

### （2）事業実施期間

令和 6 年 5 月 1 日（水）から令和 7 年 3 月 16 日（日）  
※公募期間 令和 6 年 4 月 1 日（月）～令和 6 年 12 月 20 日（金）

### （3）業務内容

下記テーマのどれかに即する提案を募集します。

- 飲食物や物販のマーケットイベント
- 音楽や踊り等の演出・ステージ等のイベント
- スポーツや演奏等の体験イベント
- そのほか、中心市街地の活性化に資するイベント

### （4）委託上限額

20 万円（ただし、消費税及び地方消費税相当額を含む）

## 参加要件と応募書類

- 応募者は企業もしくは団体とし、提案企画を確実に実施できること。ただし団体の代表者は高校生以上に限り、法人格は問いません
- 提案企画は、来街者が参加でき、楽しめるものであり、企画者を含み 2 者以上の出店・出演等があること。広場の禁止事項（下記リンク先参照）に該当しないものであること。
- 広場でこれまでに実施されたことのない企画であること。ただし、これまでに実施された企画でも開催日を増やすなど、新規性があると見なしうるものは提案可能です。
- 別紙「応募書類」を記入し、公募期間中に(株)豊橋まちなか活性化センター（以下、「TMO」）へご提出ください。応募は 1 団体につき、1 企画までとします。

## 審査と契約

- 受け付けた提案・企画は、適宜 TMO にて、【評価指標※ 1】に即して評価します。審査結果は、審査後速やかに TMO から企画者に対して連絡します。

- 採用された企画者は、応募書類を踏まえ、発注仕様書および業務費用について TMO と協議頂きます。決定後、業務委託契約を締結頂きます。

### 実施調整と周辺配慮

- 本業務は豊橋市官民連携まちなか賑わい創出事業補助を受けて TMO が実施しています。そのため、企画内容や広報に関して、【確認フロー※2】に則って豊橋市への確認を行います。修正等の指示事項は順守してください。
- 広場の利用申請は、企画者からのレイアウト・出店者・販売物等の情報を基に、TMO が豊橋市に対して行います。実施日の30日前には必要書類を提出願います。利用ルールを順守してください。
- 広場周辺テナントや近隣への配慮をお願いします。

### 安全管理

- 企画内容によっては保険加入を要請する場合がございますのでご対応ください。
- 企画にて利用する什器・設備の安全点検や広場への車両の搬出入時は誘導を行うなど準備から安全を確保し、終了後も会場の汚損・破損がないかを確認ください。
- 発電機は豊橋駅南口駅前広場においては利用可能ですが、現地での燃料出し入れ等は不可です。
- TMO および豊橋市からの指示には即時ご対応頂きます。また、事故や施設の汚損・破損等は発生後速やかに TMO に連絡するとともに、指示に従い補修・賠償等の対応をお願いします。

### お客様対応

- お客様の対応、事故、トラブル対応、会場のごみ処理、落とし物対応などは原則、企画者にて行っていただきます。苦情に関しては、TMO へご共有ください。
- 第三者に損害を及ぼした場合は、企画者にて賠償ください。
- 適宜清掃等を行ってください。

### PR

- 広報開始前に広報素材や内容に対して、TMO の確認を必ず受けてください。なお内容により、確認には1カ月ほど期間を要することがございます。
- PR に協力いたしますので、広報素材等のご提供をお願いします。(例. 豊橋まちなか情報ステーション HP, インスタ等での発信、駅前各所へのチラシ等の設置相談の取次、など)

## **個人情報の取扱い**

- 本業務実施にあたり TMO が取得した企画者の個人情報は、本業務に関する連絡のため、および TMO が同様の趣旨で行う企画実施の情報連絡のために使わせて頂きます。利用申請や補助事業に係る関係機関への申請・確認以外には、第三者への個人情報の提供は、本人の同意なしに行いません。
- 企画内で出店者や来街者から個人情報の提供を受ける場合には法令等を遵守し、適切な対応をとってください。

## **関係法令の遵守**

- 企画内容に関連する関係法令を遵守ください。また適宜、資格や許認可の取得をしてください。
- 委託にあたり反社会的勢力の排除に関する誓約書の提出を求めます。

**【※1 評価指標】**

- ①企画性：内容が魅力的か？  
世の中のニーズを捉えているか？  
少数の参加者だけでなく、広く参加ができるか？
- ②継続性：収支の妥当性（今回しかできないような企画ではないか）  
今後の継続以降
- ③集客性：行きたいか？  
広報手段が妥当か？
- ④実施体制：これまでの活動実績  
構成員の連絡体制  
スケジュール
- ⑤独自性：これまでにない新規性があるか？（ターゲット、内容、広報）  
歴史や文化、立地等を踏まえた場所固有性があるか？

**【※2 確認フロー】**

